令和８年度 県北中央町村議会議長会議員研修会に参加しました

令和８年度県北中央町村議会議長会議員研修会が７月 10 日に大子町文化福祉会館「まいん」で開催され、議長を含めて 16 名の議員が参加しました。

今回の議員研修会では、名字研究家の髙信幸男氏を講師に招き、名字にまつわる歴史や地域性などについての講演が行われました。日本固有の文化である名字の多様性を知ることは、地域の伝統や人々の結びつきを再発見する上で、大変有意義な機会となりました。

また、講演終了後には、参加した他町の議員との意見交換会を行い、地域の課題や今後の展望について活発な議論が交わされ、実りある研修でした。



講演の様子

インターン生が議場の見学・議長との懇談を行いました

東海村では、インターンシップ実習およびキャリア教育実習が実施されています。これは、役場での就業体験の機会を設けることにより、学生等の就業意識の向上に寄与するとともに、東海村職員として働く魅力を伝え、将来の東海村職員を志す者を確保することを目的としています。

今回は議会での受け入れはありませんでしたが、８月 24 日、実習の一環として議場見学の希望があり、議場を開放しました。見学の際には、議長との懇談の場が設けられ、村政の重要な意思決定を行う議会の役割や議員の想いについてお話がありました。

インターン生の皆さんにとって、今回の経験が将来や村の未来を考えるきっかけとなることを期待するとともに、今後、さまざまな舞台でご活躍されることを心より応援しております。


吉田議長と懇談するインターン生